

# 伊東市史編さん事業 刊行書一覧 —好評頒布中—

●伊東市史 ★5,000円、☆2,000円、☆☆2,500円、☆★令和4年3月末まで2,000円、以降は2,500円

- 『伊東市史 史料編 古代・中世』★ (B5判函入 縦組 本文844頁・口絵カラー図版55点)  
—伊東・宇佐美を名字の地として活躍した武士団伊東氏と宇佐美氏の残した史料を全国的視野で集成！
- 『伊東市史 史料編 近世Ⅰ』★ (B5判函入 縦組 本文785頁・口絵カラー図版6点)  
—江戸との強い経済的つながりを示す伊東の古文書544点を精選して活字化！
- 『伊東市史 史料編 近世Ⅱ』★ (B5判函入 縦組 本文772頁・口絵カラー図版18点)  
—伊東市域16カ村の村社会、往き来する旅人の姿や幕末の伊東を捉える文書群を精選して活字化！
- 『伊東市史 別編 伊東の自然と災害』☆ (B5判 縦組444頁・うち66頁カラー)  
—伊東の大地の形成と自然、繰り返された災害の歴史に焦点をあてた初の通史！
- 『図説 伊東の歴史』☆ (第二刷、オールカラー・A4判 縦組268頁)  
—複雑多岐な伊東の歴史を原始から現代まで鮮明な写真と図表で再現し、わかりやすく解説！
- 『伊東市史 史料編 近現代Ⅰ』★ (B5判函入 縦組 本文751頁・口絵カラー図版29点)  
—16カ村分立から市域に展開した宇佐美村・伊東町・小室村・対島村の1町3村の史料群を集成！
- 『伊東市史 史料編 近現代Ⅱ』★ (B5判函入 縦組 本文786頁・口絵カラー図版37点)  
—激動の昭和史と伊東市民の軌跡を後世に伝える史料群を集成！
- 『伊東市史 史料編 考古・文化財』★ (B5判函入 縦組 本文748頁・口絵カラー図版22点)  
—伊東の遺跡出土資料を総覧し、市内の代表的仏像や金石文にも解説を加えた集成！
- 『伊東市史 通史編Ⅰ 原始から戦国時代』☆☆ (B5判 縦組 本文524頁・うち300頁カラー)  
—伊東市民が歩んだ3万年の歴史を読む！旧石器・縄文から戦国時代までの通史。
- 『伊東市史 通史編Ⅱ 江戸時代』☆☆ B5判 縦組 本文472頁 オールカラー)  
—海山の自然資源を廻船が江戸へ運ぶ江戸時代260年の伊東の姿！
- 『伊東市史 通史編Ⅲ 明治・大正・昭和』☆☆ **最新刊!** (B5判 縦組 本文548頁 オールカラー)  
—戦争と市民生活・活発な経済・文化活動・温泉と観光など現代へと続く近代伊東の姿を描く！



最新刊  
『伊東市史 通史編Ⅲ  
-明治・大正・昭和-』

●伊東市史調査報告 各2,000円

- 第1集『伊東市の棟札』 寺社に秘蔵される棟札の市内悉皆調査記録。宗教史・職人史料の宝庫。
- 第2集『伊東市の石造文化財』 中世石塔・近世墓石・路傍の石仏の悉皆調査。近世墓石の増減グラフに注目！
- 第3集『伊東市の民俗』 初めて行われた伊東市の民俗総合調査記録。

●伊東市史研究『伊東の今・昔』 各1,000円 (※創刊号、2号は品切れ)

- 創刊号 **品切れ** 講演録「海からみた伊東」網野善彦 / 「火山がつくった伊東の大地と自然」小山真人 / 「伊東氏由緒の形成」盛本昌広 / 「江戸時代伊豆東海岸の交通」加藤清志 / 「子供の守護神としての伊豆の道祖神」木村博 / 「古文書と私」星野和子
- 第2号 **品切れ** 講演録「伊東一族の五百年」山田邦明 / 「伊東市川奈姥子窟の考古学的調査」坂詰秀一・上野恵司・金子浩之 / 「成長儀礼の歴史と民俗」吉川祐子 / 「関東大震災に宇佐美の児童はいかに対応したか」笹本正治 / 「津波歴史データ集積の重要性」今村文彦
- 第3号 講演録「伊東の歴史と文化をどう生かすか」笹本正治 / 「伊東と『曾我物語』」坂井孝一 / 「元禄地震における伊東での被害と人々の行動」西山昭仁 / 「伊東の近代建築とその背景」建部恭宣 / 「海の村を建設する - 戦時期『海の村』の分析 -」小川徹太郎
- 第4号 講演録「考古学からみた伊東の歴史」坂詰秀一 / 「戦国時代の伊東」盛本昌広 / 「近世伊豆国伊東地域における山林利用について」田上 繁 / 「近代漁業税の形成とその賦課動向」佐々木哲也 / 「鎌田城跡発掘調査概要報告」考古史料部会
- 第5号 講演録「源頼朝一族と伊豆」山本幸司 / 「明治・大正期静岡県会の漁業税争点と増税反対運動」佐々木哲也 / 「大室山をめぐる民俗」民俗部会
- 第6号 講演録「海と職人の歴史」神野善治 / 「近世伊豆における海村の展開」泉 雅博 / 「沢田林・沢田についての考察」佐藤陸郎 / 「三団体事件」を考える」渡辺秀夫
- 第7号 講演録「江戸時代の伊東 - 伊東湊が結びつけるもの -」田上 繁 / 「伊東市朝日山経塚の基礎的研究」時枝務 / 「戦国期仁杉氏の動向」盛本昌広 / 「旅人・温泉・村・身分 - 近世伊東の村落社会 - (上)」関口博巨
- 第8号 講演録「明治・大正期の伊東 - 市民が綴った地誌を読み解く -」羽賀祥二 / 「旅人・温泉・村・身分 (下)」関口博巨 / 「近代伊東のかつお節 - 伊東水産製造業の史的検討 -」佐々木哲也 / 「吉田砲台の実測調査」金子浩之
- 第9号 講演録「伊東・宇佐美氏の歴史と戦国時代の伊東」盛本昌広 / 「近代の伊東における大火と地域の対応」矢島有希彦 / 「別荘地」伊東と若槻礼次郎 / 小宮一夫 / 「海軍通信学校及び電測学校宇佐美演習所防空壕の発掘調査」金子浩之
- 第10号 講演録「繰り返される地震津波被害の実態と教訓」今村文彦 / 「『大日本帝国の村』とデモクラシー - 役場文書から読み解く大正期の小室村の生活 -」加藤好一 / 「伊東市史の地元文書史料収集の経過」加藤清志 / 「宇佐美遺跡検出の津波堆積物と明応四年地震・津波の再評価」金子浩之
- 第11号 講演録「過去と自然と災害に学ぶ」矢島有希彦 / 講演録「江戸時代の伊東の姿と漁業」泉 雅博 / 「南北朝期東国における石塔氏の動向」盛本昌広 / 「伊東氏と平安・鎌倉時代の海運 - 井戸川遺跡第四次発掘調査の意義 -」浦志真孝

●伊東市史叢書 1~5集1,000円(※1,2,4集は品切れ)

- 第1集『伊東の歴史と民俗寸描』 **品切れ**  
—地元新聞紙上にもみる伊東の姿—
- 第2集『伊東における狩野川台風の記録』 **品切れ**
- 第3集『伊東温泉のうつつかわり』 **残部僅少**  
—江戸時代から現代までの資料—
- 第4集『伊東の文化財』 **品切れ**
- 第5集『伊東の学校の歴史』
- 第6集『伊東の自然』1,600円 オールカラー300頁

## 申し込み・問い合わせ

伊東市史編さん事業刊行図書は、伊東市内各書店及び伊東市役所5階の教育委員会生涯学習課窓口にて実費頒布しています。市外からの申し込みは、電話 0557-32-1963 (生涯学習課市史編さん担当) へお願いします。